

令和3年2月19日

資料提供

令和2年度ガンカモ類の全国一斉生息調査の結果

日本におけるガン・カモ・ハクチョウ類の冬期の生息状況を把握し、野生生物行政に必要な資料とするため、昭和44年度から毎年この時期に全国一斉調査を行っており、今回は52回目の調査となります。

調査日時等

主な調査日: 令和3年1月17日（日）

調査員: 99名（日本野鳥の会和歌山県支部、県鳥獣保護管理員等）

調査箇所: 184か所（県内の河川、池、沼、ダム、海岸等の渡来地）

「県内の主要河川において確認された個体数」、「確認された種数及び羽数」及び「確認されたカモ類の内訳」は別紙のとおり

調査結果概要

カモ類の個体数は、昨年よりも少なかった。

飛来地別に見ると、紀の川、日置川などでは昨年よりも増加した。古座川、熊野川などでは、昨年よりも減少した。

種別で見ると、トモエガモが例年よりも多く確認された。これは日本海側の湖沼で越冬する個体群の一部が、大雪のために南下したためと考えられる。

県内での目撃が少ない種としては、ホオジロガモが南部川で1羽、ウミアイサが日高川で1羽、ミコアイサが貴志川平池で7羽、アメリカヒドリが日高川で1羽確認された。

お問い合わせ

和歌山県 環境生活総務課 自然環境室 自然環境班 松元 (Tel: 073-441-2779)

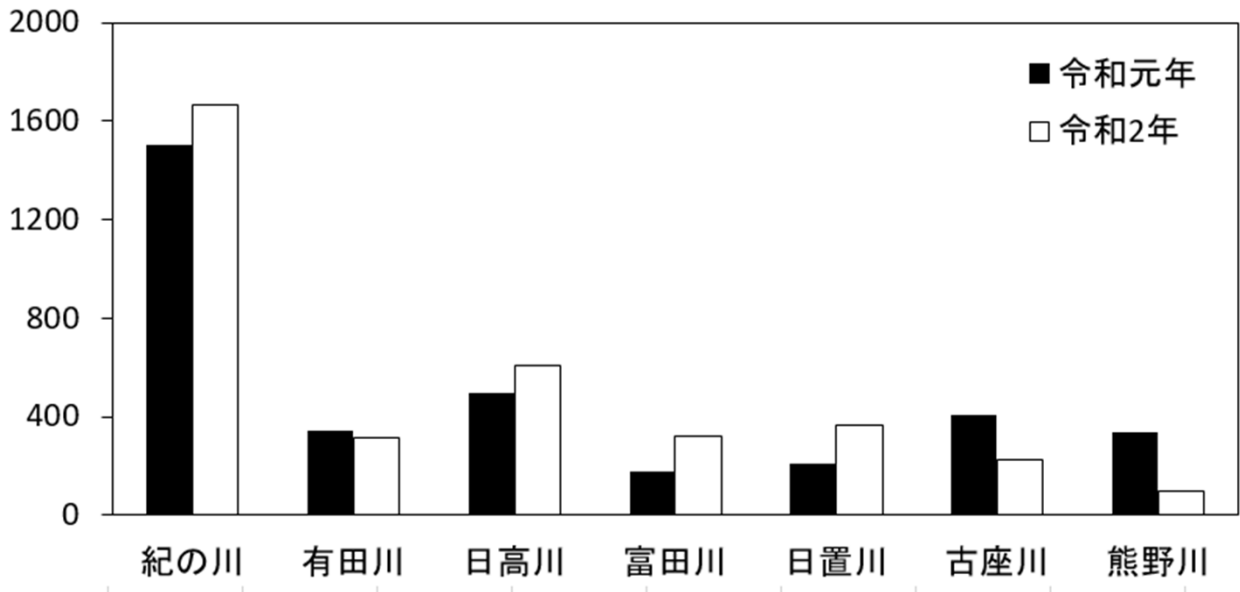


表1. 確認された種数及び個体数

	今年度		昨年度	
	種数 (種)	個体数 (羽)	種数 (種)	個体数 (羽)
ガン類	2	2	0	0
カモ類	18	9,528	16	10,111
ハクチョウ類	0	0	0	0
計	20	9,530	16	10,111

表2. 確認されたカモ類の内訳

種	個体数 (羽)		種	個体数 (羽)	
	今年度	昨年度		今年度	昨年度
オシドリ	1,060	489	キンクロハジロ	187	164
マガモ	2,261	3,256	スズガモ	23	14
カルガモ	1,701	1,754	トモエガモ	49	0
コガモ	721	709	シノリガモ	0	5
ヨシガモ	143	124	ミコアイサ	7	0
オカヨシガモ	273	259	ウミアイサ	1	4
ヒドリガモ	2,134	2,420	カワアイサ	88	106
オナガガモ	145	98	アメリカヒドリ	1	0
ハシビロガモ	64	78	クログアモ	0	1
ホシハジロ	649	619	種不明	20	11